

合併特例債の使い道は？

平成18年度から平成22年度（予定）までの5年間で道路の整備や学校の耐震化などに約66億円を活用しています。

合併特例債とは？

合併特例債とは、合併した市町村が、新しいまちづくりのため、新市建設計画に基づいて、特に必要な事業の財源として借り入れることができる地方債（借入金）のことをいいます。

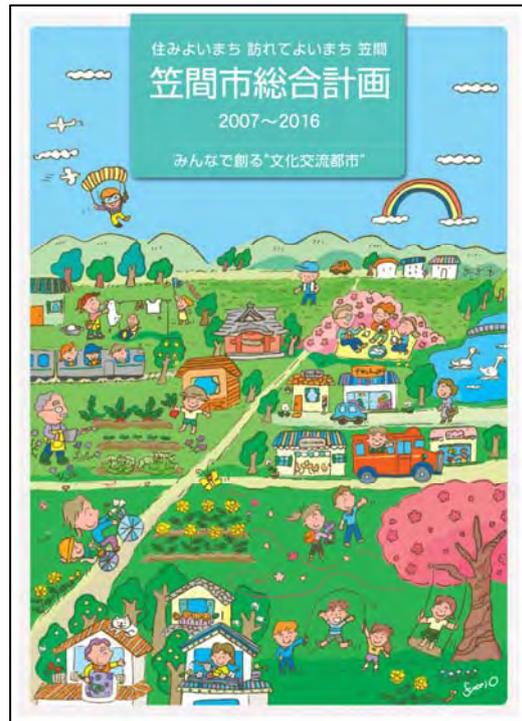
合併特例債の活用は、合併初年度を含む10カ年度（笠間市では平成27年度まで）に限られます。なお、活用する事業費のおよそ95%（充当）まで借り入れることができます。借り入れた地方債の将来支払う元利償還金の70%が普通交付税によって措置されます。

どうして借り入れをするの？

その年度の支出は、その年度の収入によってまかなうことが原則です。しかし、1年間の収入だけでは、公共施設を建設するための多額の経費をまかなうことが出来ない場合もあるため、地方債を借り入れます。また10年、20年と長い期間利用される公共施設は、現在の住民と将来の住民とで建設にかかる経費を負担し合い、世代間の公平性をはかるという性質もあります。

合併特例債などの地方債に安易に依存すると、結果的に将来の負担が増大してしまう恐れがあります。このため将来の財政運営を十分に見通したうえで、合併後のまちづくりとして真に必要な事業を厳選し、地方債の活用を慎重に検討していくことが大切です。

笠間市では、約322億円の合併特例債の活用が可能ですが、合併協議会において、これをすべて活用するのではなく、道路や学校の耐震化などに真に必要なものにだけ活用することとしました。



笠間市総合計画

合併特例債は、なにに使われているの？

合併特例債は、新しい笠間市の総合計画に基づいた事業で、市の一体性を高めたり、均衡ある発展や住民福祉の向上を実現するため特に必要な事業に活用することとしています。

具体的には、旧市町を結ぶ道路の整備や地域の発展に必要な駅周辺の整備、小中学校などの耐震化や児童クラブの整備など皆様の生活に身近な事業に活用しています。



平成18年度の使い道は？

新しい笠間市が平成18年3月19日に誕生し、平成18年度から、旧市町を結ぶ道路や老朽化が進んでいた小中学校の耐震補強などの事業がスタートしました。

- ・主な道路整備事業
 - 友部1級12号線 7,400万円
 - 大淵飯田線 2,500万円
 - 南友部平町線 2,300万円
 - 上町大沢線 1,810万円
- ・学校耐震補強事業
 - 友部中学校 2億6,160万円

平成18年度は、これらの事業などで合計5億2,010万円を活用しました。



耐震補強された友部中学校

平成19年度の使い道は？

前年度から実施していた友部中学校の耐震補強が完了しました。市内小中学校8校に約100基のトイレを整備し、全ての小中学校に洋式トイレを設置しました。また、地域の発展のため岩間駅周辺整備事業に活用しました。

- ・都市整備事業
 - 岩間駅周辺整備 2億1,750万円
- ・主な道路整備事業
 - 友部1級12号線 1億1,110万円
 - 大淵飯田線 7,680万円
 - 岩間八郷線 5,540万円
 - 笠間小原線 4,140万円
- ・学校耐震補強事業等
 - 友部中学校 3億2,740万円
 - 小中学校トイレ整備 3,300万円

平成19年度は、これらの事業などで合計10億6,770万円を活用しました。

平成20年度の使い道は？

昭和42年に建設された岩間中学校の改築や友部中学校体育館の耐震補強に活用しました。また、南小学校の児童クラブ整備や、合併により大きなスペースが生じていた岩間支所に、子育て支援センターとボランティアセンター、公民館及び図書館を整備し、名称も「市民センターいわま」としました。



南小学校児童クラブ

- ・主な道路整備事業
 - 友部1級12号線 1億1,990万円
 - 友部2級10号線 9,970万円
 - 上町大沢線 7,950万円
 - 南友部平町線 7,220万円
 - 友部池野辺線 6,300万円
- ・都市整備事業
 - 岩間駅周辺整備 3億9,990万円
- ・学校整備事業
 - 岩間中学校 3億 310万円
 - 友部中体育館耐震 2,190万円
- ・その他
 - 南小児童クラブ整備 2,610万円
 - 庁舎整備 (市民センターいわま) 4,680万円

平成20年度は、これらの事業などで合計14億9,320万円を活用しました。



市民センターいわま

平成21年度の使い道は？

市道友部1級12号線並びに市道岩間1級12号線、岩間八郷線が開通し、友部池野辺線や大淵飯田線などについては、一部を翌年度に繰り越しています。また、前年度からの岩間中学校校舎の改築が完了しました。

- ・主な道路整備事業

| | |
|----------|-----------|
| 岩間八郷線 | 1億6,710万円 |
| 南友部平町線 | 1億5,930万円 |
| 友部池野辺線 | 1億4,000万円 |
| 大淵飯田線 | 1億2,320万円 |
| 友部1級12号線 | 1億1,930万円 |
- ・都市整備事業

| | |
|---------|-----------|
| 岩間駅周辺整備 | 1億9,370万円 |
|---------|-----------|
- ・学校整備事業

| | |
|-------|-----------|
| 岩間中学校 | 4億1,730万円 |
|-------|-----------|
- ・その他

| | |
|------------|---------|
| 穴戸小児童クラブ整備 | 1,910万円 |
|------------|---------|

平成21年度は、これらの事業などで合計17億9,110万円の合併特例債を活用しました。



岩間中学校の新校舎



市道友部1級12号線
(平町・矢野下地内)

平成22年度の使い道は？

幹線道路の整備や岩間駅駅舎及び自由通路の建設が始まる岩間駅周辺整備、地域の生活に密接に関わる狭あい道路の整備などに活用します。また、笠間小学校校舎及び岩間第三小学校体育館の耐震化を行います。

- ・学校整備事業

| | |
|-------------|-----------|
| 笠間小耐震補強 | 2億3,820万円 |
| 岩間三小体育館耐震補強 | 5,240万円 |
| 穴戸小耐震補強 | |
| H22年度 | 760万円 |
| H23年度 | 9,580万円 |
| 笠間中耐震補強 | |
| H22年度 | 1,660万円 |
| H23年度 | 1億7,750万円 |
| 笠間給食センター | |
| 一詳細設計 | |
| H22年度 | 1,010万円 |
| H23年度 | 1,520万円 |
- ・道路整備事業

| | |
|------------------------------------|-----------|
| 来栖本戸線、南友部平町線、上町大沢線、友部1級5号線、狭あい道路 等 | 5億1,990万円 |
|------------------------------------|-----------|
- ・都市整備事業

| | |
|---------|-----------|
| 岩間駅周辺整備 | 7億6,340万円 |
| 岩間駅東大通線 | 1,020万円 |

平成22年度は、これらの事業などで合計約17億円の合併特例債の活用を予定しています。



舗装された林道本戸前山線



岩間駅駅舎・自由通路完成イメージ

今後の使い道は？

(H23年度～)

進めてきた幹線道路の整備や岩間駅周辺整備などに活用する予定です。また、学校の耐震補強は、耐震診断調査を踏まえて計画的に実施し、小中学校と幼稚園並びに給食施設などへの活用を予定しています。

・主な道路整備事業

来栖本戸線 約3億2千万円
南友部平町線 約3億3千万円
笠間小原線 約2億1千万円
(桂町工区)

・都市整備事業

岩間駅東大通線 約3億4千万円
岩間駅東土地区画整理事業 約7千万円

合併特例債は、合併した自治体に、合併後10年間認められた時限的で有効な制度です。しかしながら、合併特例債も借入金でありますので、今後、財政運営を考えたうえで、真に必要な事業を厳選しながら、慎重に活用していきます。



合併特例債を活用する事業一覧

道路整備事業

4,244.8 百万円

| 事業名 | 事業年度 | 事業費 | (予定) 総借入額 |
|-----------------|-------------|---------|-----------|
| 笠間小原線 | H18～ H20 | 178.0 | 84.5 |
| 大湊飯田線 | H18～ H22 | 595.0 | 289.9 |
| 友部池野辺線 | H18～ H22 | 557.0 | 268.9 |
| 友部1級3号線 | H18～ H21 | 356.8 | 169.1 |
| 友部1級12号線 | H18～ H21 | 941.4 | 424.3 |
| 友部2級10号線 | H18～ H22 | 543.1 | 268.9 |
| 岩間1級12号線 | H18～ H21 | 174.9 | 96.8 |
| 岩間八郷線 | H18～ H21 | 531.2 | 273.8 |
| 上町大沢線 | H18～ H25 | 500.0 | 307.8 |
| 南友部平町線 | H18～ H27 | 1,250.0 | 787.1 |
| 来栖本戸線 | H19～ H26 | 1,200.0 | 558.2 |
| 友部1級5号線 | H21～ H24 | 300.9 | 129.5 |
| 友部1級8号線 | H21～ H22 | 67.7 | 31.3 |
| 友部1級11号線 | H21 | 40.8 | 16.6 |
| 才木友部線 | H21～ H22 | 220.5 | 94.2 |
| 荒町駅前線 | H21 | 38.5 | 14.9 |
| 寺崎飯田線 | H21～ H23 | 70.6 | 30.3 |
| 笠間小原線 (桂町工区) | H21～ H25 | 550.0 | 235.1 |
| 友部2級6号線 | H22～ H25 | 100.0 | 42.6 |
| 狭あい道路 整備事業 | H22～ H25 | 254.8 | 121.0 |
| 計 | | 8,471.2 | 4,244.8 |

都市整備事業 2,114.9 百万円

| 事業名 | 事業年度 | 事業費 | (予定) 総借入額 |
|--------------|---------|---------|-----------|
| 岩間駅周辺整備 | H18~H22 | 2,915.1 | 1,656.8 |
| 岩間駅東大通線 | H21~H27 | 830.0 | 354.8 |
| 岩間駅東土地区画整理事業 | H22~H24 | 172.3 | 89.5 |
| 岩間公園整備 | H22 | 10.0 | 4.3 |
| 稲田駅前トイレ整備 | H20~H21 | 31.5 | 9.5 |
| 計 | | 3,958.9 | 2,114.9 |

林道整備事業 24.5 百万円

| 事業名 | 事業年度 | 事業費 | (予定) 総借入額 |
|-------------|---------|------|-----------|
| 林道本戸前山線舗装事業 | H20~H21 | 51.7 | 24.5 |
| 計 | | 51.7 | 24.5 |

その他 92.0 百万円

| 事業名 | 事業年度 | 事業費 | (予定) 総借入額 |
|------------------|---------|-------|-----------|
| 南小・穴戸小児童クラブ整備 | H20~H21 | 66.8 | 45.2 |
| 庁舎整備 (市民センターいわま) | H20 | 55.2 | 46.8 |
| 計 | | 122.0 | 92.0 |

学校整備 耐震補強事業等 2,056.7 百万円

| 事業名 | 事業年度 | 事業費 | (予定) 総借入額 |
|------------------|---------|----------|-----------|
| 友部中学校大規模改造 | H18~H19 | 805.6 | 589.0 |
| 小中学校トイレ整備 | H19 | 34.8 | 33.0 |
| 友部中学校屋内運動場耐震補強 | H20 | 41.5 | 21.9 |
| 岩間中学校施設整備 | H20~H22 | 1,391.5 | 793.8 |
| 友部第二小学校屋内運動場耐震補強 | H21 | 36.4 | 5.6 |
| 穴戸小学校校舎耐震補強 | H22~H23 | 165.8 | 103.4 |
| 笠間中学校校舎耐震補強 | H22~H23 | 346.0 | 194.1 |
| 岩間第三小学校屋内運動場耐震補強 | H22 | 67.1 | 52.4 |
| 笠間小学校校舎耐震補強 | H22 | 368.8 | 238.2 |
| 笠間学校給食センター整備詳細設計 | H22~H23 | 26.8 | 25.3 |
| 計 | | 3,284.3 | 2,056.7 |
| 合計 | | 15,888.1 | 8,532.9 |



H21.12作成
H22. 9更新